

優秀賞

あいさつは まほうのことば

北秋田市立阿仁合小学校

一年 伊東いとう 皐空さくく陽や

「おはよう。」

と、ぼくはいつもおかあさんのこえであさがはじまります。きょうもげんきに、がんばるきもちがでます。おはようのあいさつは、あさやるきがでるまほうのことばです。

ぼくたちの学校では、あいさつ日本一のあ小つ子というめあてがあります。ぼくは、はじめははずかしくて、あいさつができませんでした。学校にぼくよりもおおきい人がいっぱいいてこわかったので、あいさつができませんでした。おねえさんたちやおにいさんたちにあいさつされてもはずかしくてあいさつができませんでした。学校にまい日いったら、あいさつがすこしできるようになって、とつてもうれしかったです。きょうしつでは、ともだちやせんせいに、おおきなこえで、

「おはよう。」

「おはようございます。」

と、いえるので、こんどは、どこでもあいさつを、おきなこえでできるようになりたいとおもっていました。いまは、学校でもとう校中でもおおきなこえでもだちやちいきの人や知らない人でもあいさつをおおきなこえで、できるようにになりました。そして、あいさつをすると、えがおであいさつがかえってくるうれしさとところがあたたかくなるんだなあとおもいました。じぶんもきもちよくなるし、あいてもえがおになるし、たのしくなるとおもいました。あいさつってころをつなぐせんろみたいだなんておもいます。あいさつがなかったら、みんなをげんきやえがおにするまほうがなくなるとおもいます。ぼくは、おとうさん、おかあさんの、

「おやすみ。」

で、一日がおわってねます。ぼくは、あいさつってすごいなっておもいます。ぼくにとつてあいさつは、みんなのころをげんきにするまほうのことばです。